



little 8LUE

リトルブルー

黒豆麦茶



コミュニティ

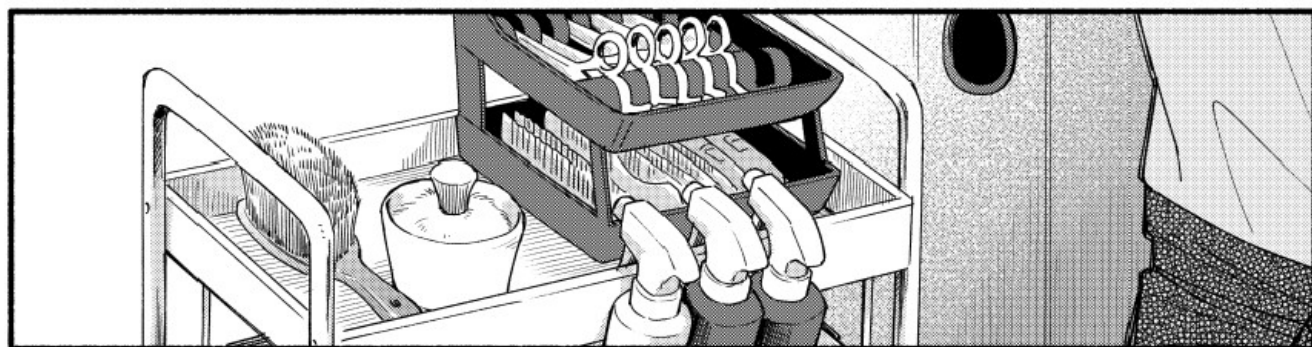


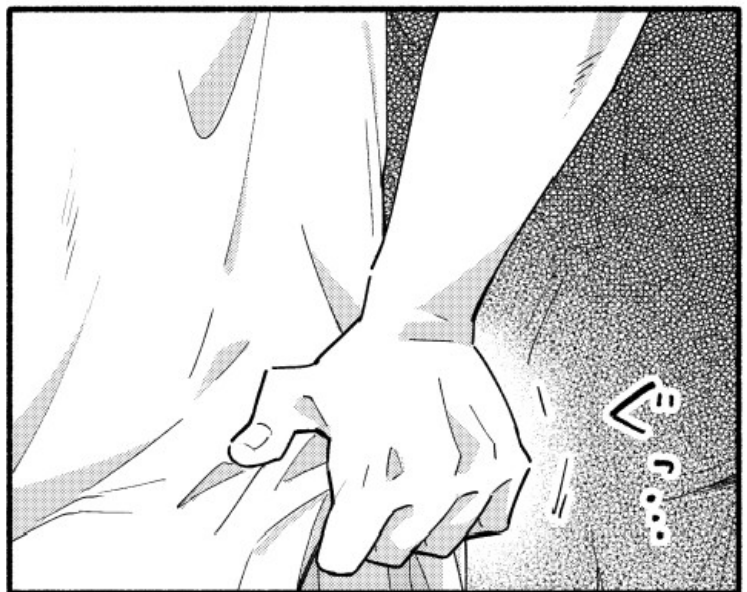


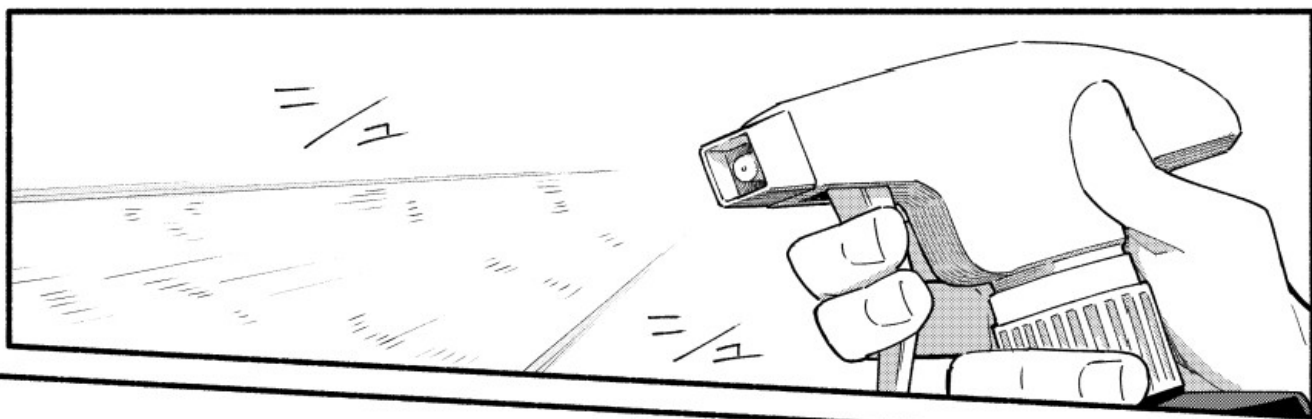






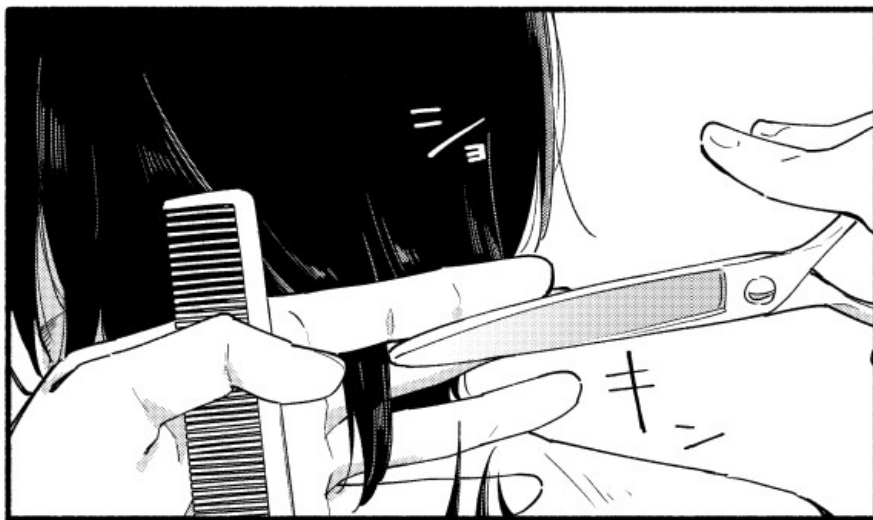


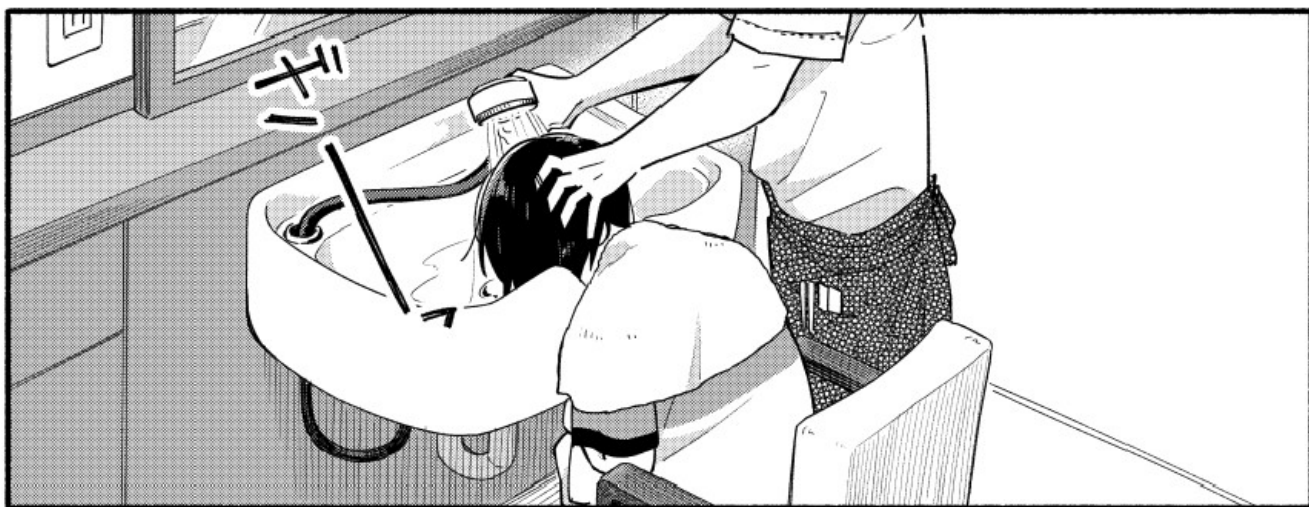


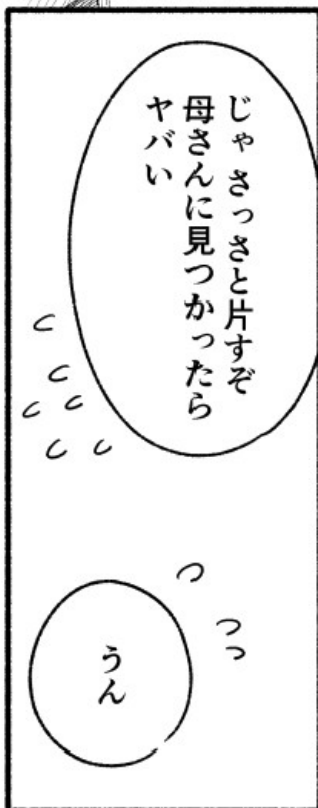


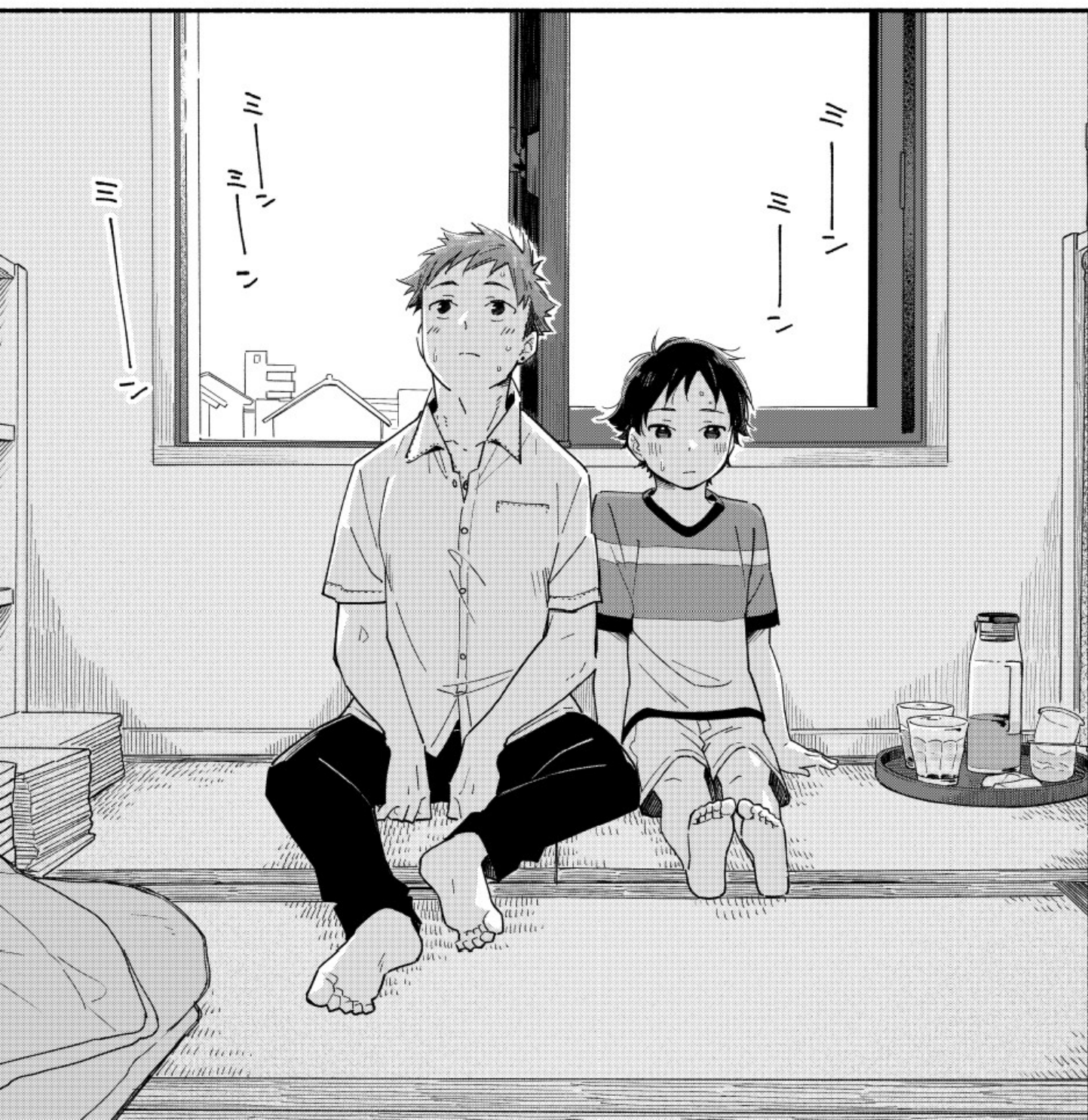
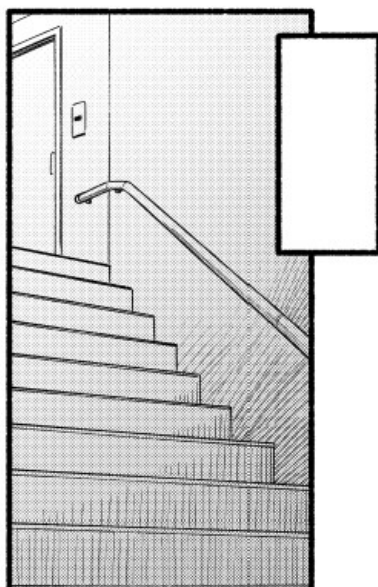
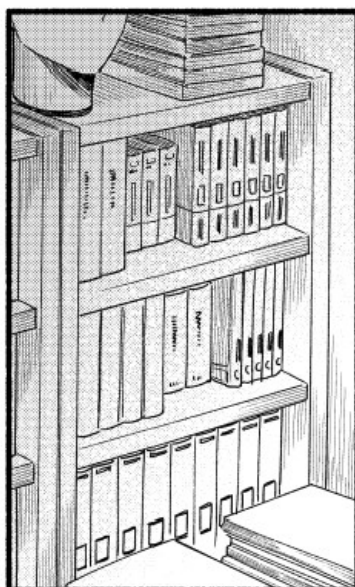








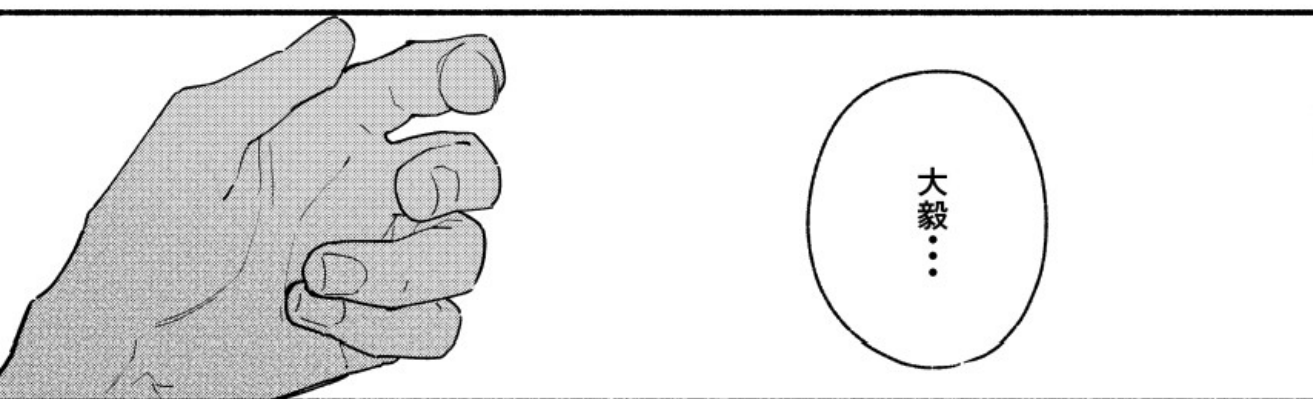
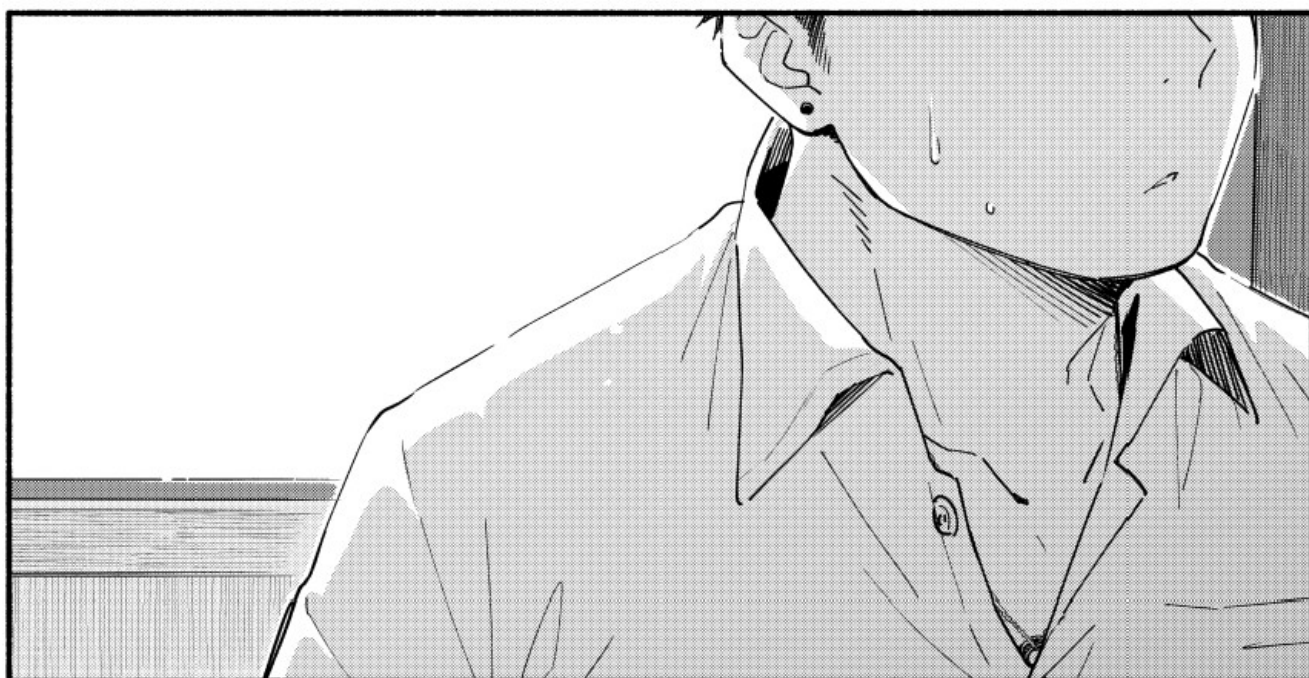


















ガ
タ
ン
ン

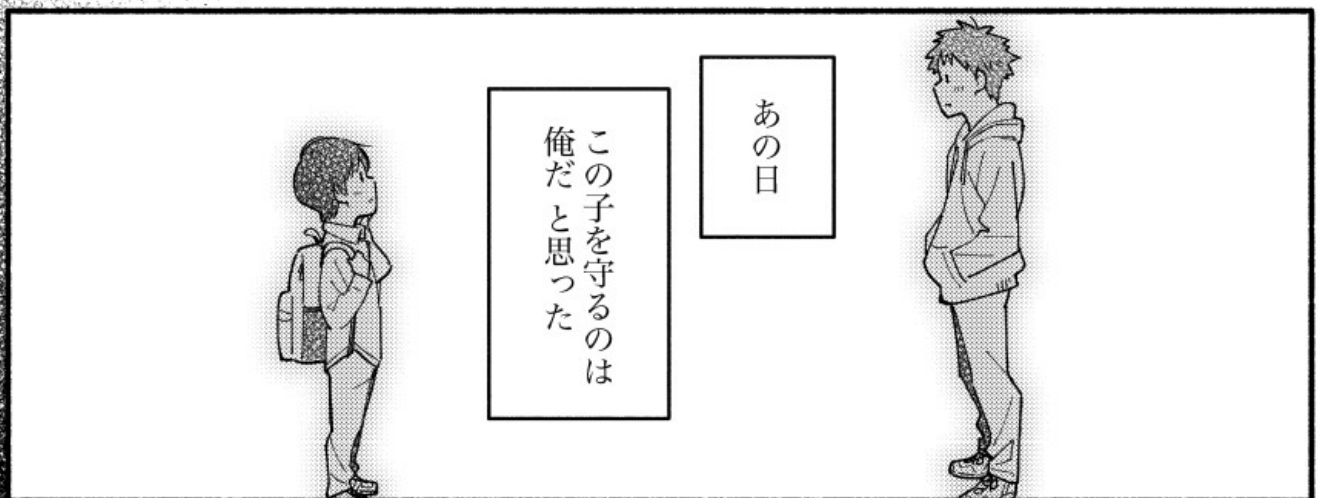


大毅
ちよっとごめん



えっ







もう二度と
味わいたくない
から



同じ痛みを
俺も大毅も
知っているから

家族ともう
会えなくなる



だから俺が――



僕は大丈夫やから
行ってきて



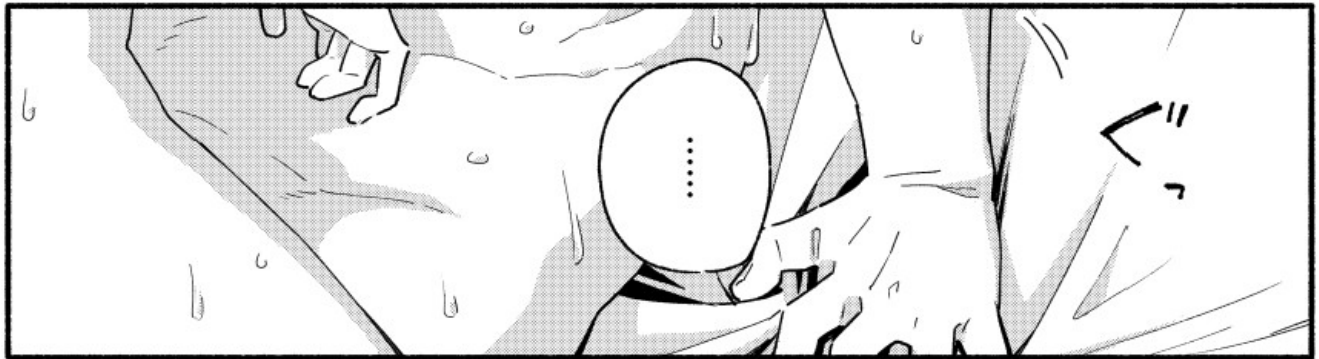
修兄
東京行った方が
ええよ

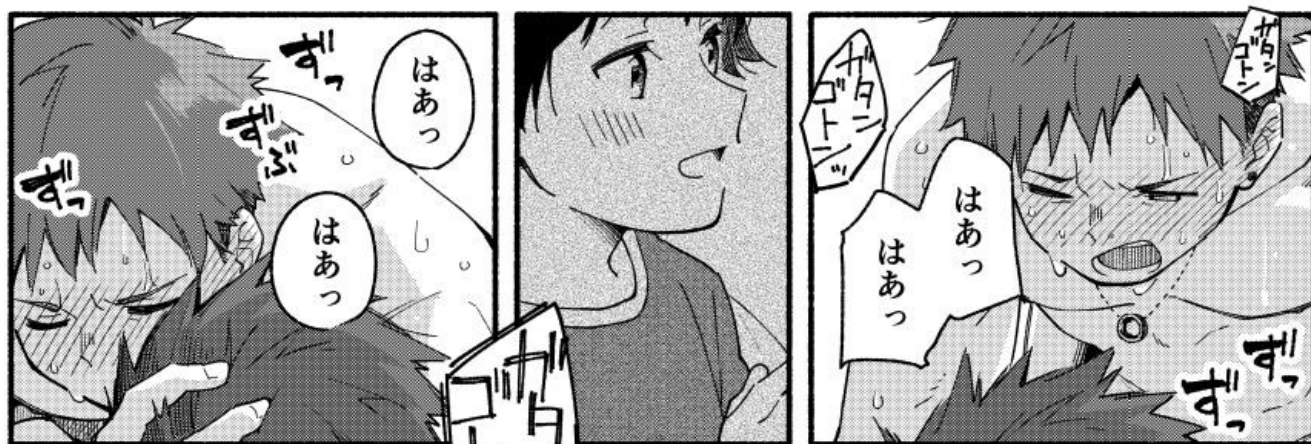
えっ



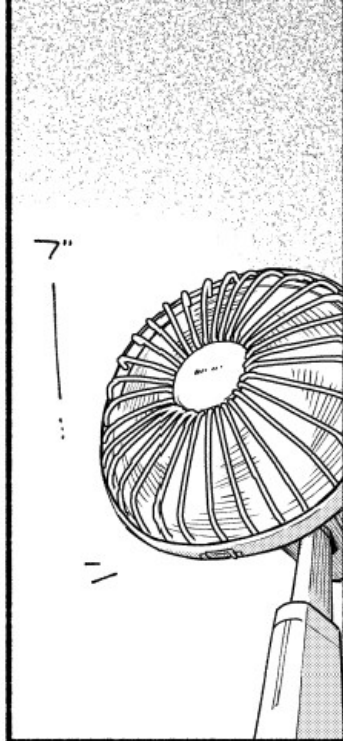
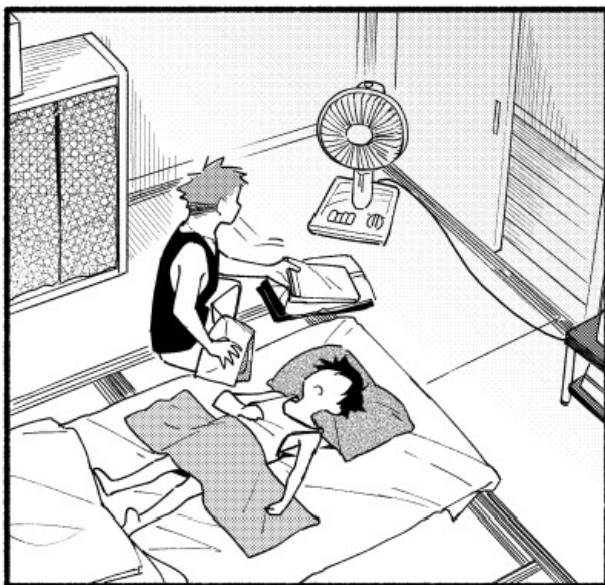
行きたいん
やる？
たった
何年かの話
やん

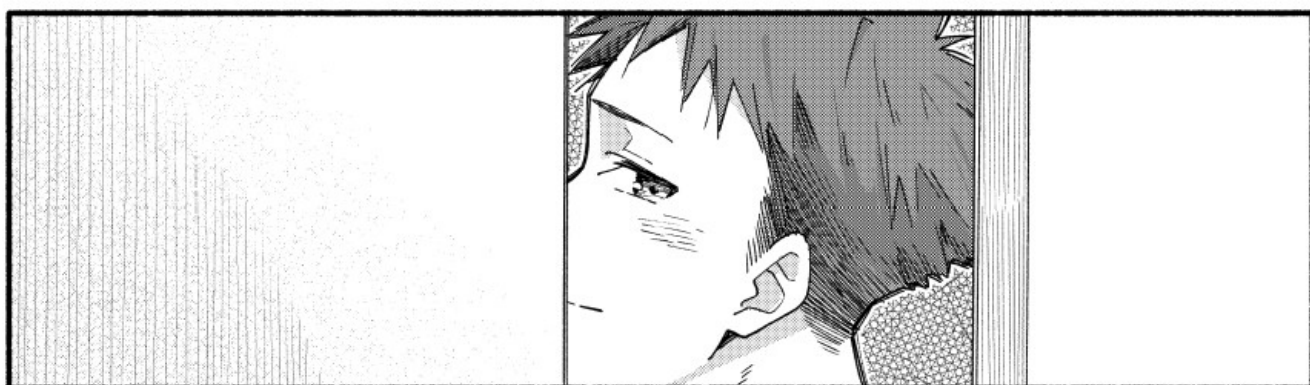
だから兄として
俺が大毅を守ると
決めたんだ











パン…

- あとがき

大人になるまでは、年上への憧れが人一倍強かったように思います。

親戚のおじさん、学校の先生に先輩、行きつけのお店のお兄さん。私自身が未っ子というのもあってか、ただ見上げていられる立場にすごく安心を覚えました。そして、安心を与えてくれる彼らが私は大好きでした。

そんな風に見上げられる大人の側はどうだったのでしょうか。

守る立場、教える立場、導く立場、少し前を歩く立場。私から見れば、彼らはその役割を十全に果たしてくれていたように思います。ただただ下から見上げ続けるだけの私の期待に応えてくれていました。

羨望は、期待の押し付けに近いなと私は思います。

自分の気持ちに折り合いをつけて、誰かから向けられる憧れを受け止めて振る舞える人を、大人と言うのかもしれません。

期待してくれる人の想いを背負って創作活動をしている私は、そういう意味では多少なりとも大人になれたのかなと、それはそれで今安心をもらっています。ありがたい限りです。

2020年 4月29日 黒豆麦茶

- 奥付

「 little BLUE 」

2020年 5月 23日 初版発行

発行者/著者：黒豆麦茶
発行：麦茶房
印刷：丸正インキ有限公司さま

- 著者

黒豆麦茶

🐦 @kuromugi_bler

📞 3579161

🏠 <http://kuromugi-bler.blog.jp/>

✉ mugicha.lover@gmail.com

- 企画

黒羽 蘆花

🐦 @roka970201

- タイトルロゴ／表紙デザイン

eins

🐦 @eins_blue

🏠 <http://eins.blue>

✉ hello@eins.blue

- 上記メールアドレス等にて、ご意見ご感想をお待ちしております！

- 同性愛表現が含まれております為、読まれる際は周囲にご配慮ください。

- 18歳未満の方の目に触れないよう、充分ご配慮ください。

- 転載・転売は固く禁じます。著者に無断で転載・転売を行った場合、それによって得た利益及び当方規定の作品使用料を著者へ支払うことに同意したと看做します。良識の範囲内で作品をお楽しみください。

